

令和 7 年 10 月 28 日
<JH8CBH 佐々木 朗>

東海ハムの祭典に参加して

1 はじめに

東海ハムの祭典に行こうかなあと
思ったきっかけは紛れもなく、今年
の社員総会の時に愛知県磯支部長か
らいただいたパンフレットでした。
東京ハムフェア、そして地元の北海道
ハムフェアを一度なりともあの感動
を経験した者にとっては、そのパン
フレットが気になり、ずっとシャッ
クの見えるところに置いてありまし
た。

一方、ZOOM モールスの仲間から
も、お誘いがあり、その勢いで7月
5日に航空券とホテルを予約しまし
た。その日のログには JL2OES 愛知
県あま市櫻井さんとの交信記録が残
っています。物事って言
うのは、考えて考えて行
動する場合もあるし、勢
いで進むということもあ
るものだなあとと思いまし
た。

10 月に入って、モール
スの仲間いつものよう
に、「私と名古屋でデート
しませんか。」とうような
メールを出したところ、
さっそく賛同して下さっ

た方がいて、名古屋での同窓会も決
まりました。

「さあ、名古屋へ go」のモードに
なったわけであります。

2 半田市の文化祭からスタート

同窓会を日曜日で調整していたと
ころ、半田市の同窓生 JR2FBM 岩橋
さんから、「土曜日に地元の文化祭で
アマチュア無線の公開運用、体験運
用をやっているのので寄っていきませ
んか。」というお誘いがありましたの
で、喜んで参加させていただくこと
にしました。

中部国際空港から近いということ
で、岩橋さんには常滑まで迎えに来



写真後ろ左から JA2MTX JJ2BXL JG2HBT JJ2VAS

前列左から JQ2HBD JH8CBH JR2FBM JA2KQY

ていただきました。文化祭会場に着いたのは午後4時少し前位だったと思います。雨だったせいか、アマチュア無線のお客さんは、あまりいらっしゃいませんでしたが、半田市板山のローカル局の歓迎を受け、無線談義に花を咲かせました。文化祭は日曜日も開催ということだが、アマチュア無線の方は、翌日に大きなフェアもあるということで一日目のみの開催ということでした。

後始末を終えて、会場となっている公民館をぐるっと回りました。子どもたちの創作作品、陶芸、書、ジオラマ、川柳など様々なジャンルの展示がありました。陶芸では、茶碗に模様や絵を描いた作品が並んでいました。焼き物は地元の伝統工芸でもあるそうです。

アマチュア無線の方は、体験運用も6名程できたということで、すばらしいと活動だなあと感じました。函館の方では、市の文化祭などの参加経験もなく、まして、地域の文化祭などちょっと手が届かないところであり、うらやましいなあと感じました。半田市板山地区のローカルが、一同に会して、公開運用ブースを出展していたということは、とてもいい刺激になりました。

反省会は、近くのお店かと思いきや、岩橋さんのお宅で行うことにな

ったようです。とんちゃんという手作りの地元料理をはじめ、地元でつれた魚の塩焼きなど、私にとっては珍しい食材を前に、懇談会となりました。

CWをやっている方、これから挑戦しようとする方も多く、これからが楽しみだなあと感じました。また、アンテナづくりの名人もいて、持ち運びできる430のアンテナのコンパクトさ、また、正確なつくり

に、みんなで見入っていました。

最後に自宅から歩いて5分ほどのところにある岩橋さんの御主人のシャックを見せてもらいました。地震や強風時に、自動的に縮むように設計されているということでした。お仕事が電気屋さんということで、なにかにも本格的という感じでした。クランクアップタワーが伸びていく姿は初めてお目にかかりました。

すてきな半田市ローカルとの交流ができました。

3 名古屋駅(名駅)は、迷駅？

信念っていうほどでもないのですが、旅先では、スマホに頼らないで、わからない時は、人に道を聞くことにしています。その日は駅前のチサンインホテルに泊まる予定でした。出発前に、地図を打ち出し、あ

る程度頭の中でイメージして名古屋駅で名鉄電車を降りました。まず、駅員さんにどの出口で出るのがいいのか聞いて、JR 名古屋駅方向に向かいました。それでも全く東西南北の感覚がつかめませんでした。

一人目のカップルは旅の方みたいで、「ごめんなさい」ということでした。二人目の学生さんみたいなカップルに声をかけたら、二人とも地元ではないようで、スマホで探していたようなので、諦めようかなあと思っていたところ、時間があるからということで、「ついてきてください。」ということで案内してくれました。音楽を学んでいる大学生ということで、音楽の楽しさを教えてもらったり、私の大学時代のピアノの苦労話をしたりなど、小雨が降る中でしたが、おしゃべりしながら歩きました。10 分以上、付き合ってくれたと思います。とても優しい学生さん

たちでした。私も気持ちが温かくなりましたし、きっと学生さんたちにもいいことがあるなあと思いました。函館からのお土産を一つプレゼントしました。人に親切にすることの大切さを今更ながら学んだ気がします。

無事、ホテルに着いたのは 22 時を回っていましたが、お風呂に入ってから、早速お楽しみ、「無線タイム」しかし、時間が遅かったのか 2 局との交信でした。「明日、ハムの祭典で会いましょうね。」と言って、ちょっと期待しながら、ベッドに入りました。

4 ハムフェア会場

(1)開会式

10 時スタートでしたので、ちょっとゆっくり目の朝のスタート。ホテルで朝ご飯をつけてもらい、名古屋名物きしめんもいただきました。外

を見ると、ほとんどの人が傘をさして歩いています。

食事後、ホテルを出ると幸いにも、傘がいるかいらないかという程度。地下鉄線に乗





ームのすてきな司会者のもと、開会式が始まりました。「挨拶がつづくのかなあ。」と思いきや、代表の方が次々と入場し、挨拶はひとつもなくテープカット、続いて入場

り継いで、鶴舞に向かいました。

今日は、迷いませんでした。昨日は疲れているせいもあったのかもしれませんが。地元医いる時は全く気にすることのない案内表示も、新しい土地では、いかに有効かがよくわかります。地下鉄線乗り場に無事着き、乗換を確認し、切符を買って、改札を通ります。駅員さんに、どのホームから乗るのかを確認しました。

地下鉄線を下りて、一番近いと思われる出口から地上に上がると、マップで何回も目にした岡谷鋼機名古屋公会堂が見えてきました。開場の30分ぐらい前に着きましたが、駐車場にはアンテナを建てた車がいっぱい。無線機やコールサインプレートを付けた方もいっぱいいて、もうすっかり私もハムフェアモードです。

開会式が始まるころは、雨が上がっていました。ハロウィンコスチュ

となりました。「なるほど、こういうやり方もすてきだなあ。」と思いました。

かなりの人数が一斉に入ったわけですが、並ぶこともなるスムーズに入場できました。「パンフレットをもらい、抽選カードに名前を書いて、抽選箱に入れる。」これで受付完了です。抽選カードを記入する机もあり、スムーズでした。これで、人数把握はばっちりできることになります。

会場は1階から4階まで全館貸し切りとなっています。1階から3階までは、ロビーと会議室が、4回は大きなホールにブースが出展されていました。4階の奥の部屋では、支部のプレゼンテーションや講演会などが行われていました。

(2) 地方本部ブース

最初に4階に上がりました。東海

地方本部の各支部のブースを訪問させていただきました。多くのブースでは、支部長さんがいらっしゃいましたので、支部の活動や現状について、交流することができました。幸いにも、私のことを覚えていてくださる方もいて、みなさん、笑顔で迎えてくださいました。北海道ハムフェアでは、十勝がブースをだしていました。私たちの支部は、出していませんでした。活動発表のネタは十分あると思いますので、今後、そのような機会も持てればなあと思いますが、人の確保が難しいという現状もあります。検討課題にしたいと思います。

(3) 集会室でのプレゼン

続いて、同じく4階の集会室に向かうと、愛知県支部長さんが支部活動の説明をされていました。私の支部も事業数としていては、少なくともないと思いますが、愛知県支部の活動は、活動数も多く、中身もとても充実しているようで、すばらしいなあと思いました。磯支部長さんのプレゼンテーションの迫力にも圧倒されました。

続いては、若者の声サミットということで、学生などの活動者がさらながら国際会議のサミットのように、大きな机を囲み、日ごろの活動の成果発表や意見交流が行われてい

ました。参加した学生さんたちは30名近くいたと思います。どの支部でも、後継者を育てるという取り組みはされていると思いますが、多くの聴衆の前で、(それも ZOOM でも公開されていると聞きました) 発表する機会を作った企画はすばらしいなあと思いました。こちらの支部では、このように発表する人を探すだけでもゆるくないという現状があり、さすがだなあと思うと同時に、がんばらなくちゃと思いました。

(4) アイボールQSO

先ほど述べました前日に交信した2局にお会いすることも楽しみでした。詰めているブースや服装などを事前に聞いておりました。「QSLカードも持って行きます。」と言葉もいただきましたので、「何とかお会いしなければ。」と思いました。

JE2ARR 渡辺さんとは、春日井アマチュア無線クラブのブースでお目にかかりました。CWで何回もつながっている方で、100mWで函館交信することができたというお話もしました。ログを見ていると339などというレポートを送っていたこともあり、かろうじて交信できたのだろくなあと思います。CWに対する情熱を感じる方でした。

JM2LKJ 相松さんは、トランシーバーをいくつか身に付けてくるという

ことでした。だいぶ前のショルダーフォンも身に付けているということでした。なるほど、すぐわかり、声をかけさせていただきました。本当に無線を楽しんでいるんだなあという雰囲気の方でした。

あと、もう一人。お空でつながって、「名古屋でお会いしましょう。」と行って下さったのが、JP2SHN 南茂さん。赤い特徴あるシャツが目印。南茂さんの姿も気にしながら歩いていましたが、比較的すぐに発見できました。「お互い、よく出ているねえ。」などとお話をすることができました。

その他にも、かなりたくさんの方から、「あら、佐々木さん？」と声をかけていただきました。私は比較的HF帯に多く出ているので、覚えていてくださる方も多かったです。後日談ですが、家に帰っていただいた名刺を整理し、アイボールした方で、交信履歴のある方には、「2025 東海ハムの祭典で

EYEBALL」とハムログに書き込みました。それも結構な数だったので、「〇〇のブース」「特別局の前」「エレベータの前」などという付帯情報も書き入れておきました。また、お空でつながる時、盛り上がりたいたいなあと思いまし

た。

(5)特別記念局 8J2TKI

特別記念局 8J2TKI は、4 階のホールで公開運用をしております。公会堂の前で写した写真を見ていただくとわかるように、絶好の場所にアンテナが上がっています。

記念局のブースへ行くと、ほとんどの方が私のコールに覚えのある方のように、にこにこしながら歓迎してくださいました。毎日、無線をやっている、無線機があると、マイクを握りたくなるのが、私。「空き時間はありますか。」東京のハムフェアはびっしりだったので、「まあ、無理かなあ。」とも思っていたのですが、430 がもうすぐ空くということで、運用させていただきました。JARL の会員証は首からぶら下げていましたし、普段は二アマの免許を持って歩いていますので、これで受付してもらいました。

いよいよ私の番です。「430 はパ



サポートいただいた中林さん(左)



To Radio 8JZTKI / Z

Confirming Our QSO CP: サウキさん

Date	Time	RS	MHz	2way
2025. 10. 26	13:13 J	59	430	FM/機

JI2YZV/2 ACC#2220
ACCJA2エリア支部社団局

OP: JK2NNF 福岡達昭 (Aki)
第57回東海ハムの祭典会場より
QTH: 名古屋市昭和区 AJA#200107

ラ・・・パラ・・・。」かなあと
思いましたが、ところが、次から次へ
とコールいただきました。30分間オ
ペレートさせていただきましたが、
途切れることはありませんでした。
半数以上は、会場内からコールいた
だきました。

地元で運用する記念局は、オペレ
ータの隣で私がパソコンに打ってロ
グを取ってあげるのですが、今回
は、その反対。ちょっといずい（方
言？）感じでしたが、こんな感じな
んだなあと、サポートをお願いし
ました。

QSLを一枚掲げましたが、会場内
からQSLを持って来て下さる方も
いて、係の了解を得て、QSLを私が受

領いたしました。

交信していると、周りに結構人が
集まって来て、30分の任務を終えた
後、声をかけてくださる方も何人か
いて、懇談を深めました。

(6) 抽選

「こんな感じで抽選をやるんだ。」
これも初めての経験でした。ステー
ジがあって、客席があるコンサート
会場のような1、2階のホールに、
参加者が皆さん集まり、自分のコール
が呼ばれるのかを楽しみに待って
いました。数百人ぐらいいいた感じ
です。私のコールは最後まで呼ばれ
ませんでした。聞き覚えのあるコ
ールもいくつかでてきました。手を
上げてステージ前に取りに行くとい
う流れでした。商品は、主催者が購
入したトランシーバーの他に、寄贈
された品々も多く、かなりの方に当
たっていたようです。なるほど、会場
さえあればこういうのもありかなあ
と思いました。

5 ZOOM CW同窓会

私にとっては、もう一つの大きな
イベントであるのが、同窓会。令和
4年、5年、そして7年度、3か月
にわたって毎晩8時から30分間、
ZOOMを使ったモース講座を開催
しています。ZOOMなので全国から
参加していただくことができます

し、また、画面を通してですが、毎晩顔を合わせています。これまでも、大阪、京都、東京などで受講生さんたちと懇親を重ねております。名古屋での開催は初めてです。この時ばかりは、皆さんに「先生」と呼ばれるわけですが、なんかうれしいですし、こうやってCW仲間が集まってくれることも指導者冥利に尽きると言ったところです。

今回は令和4年のメンバーを中心にJL2OES、JP2QXQ 櫻井さんご夫婦、JQ2HBD、JR2FBM 岩橋さんご夫婦、JF2TIR 藤田さん、JS2LOG 高納さん、JA6DRJ 神林さん、それに私の8名が集まりました。鶴舞にある名古屋伝統料理店気晴亭で、まんざ、味噌カツ、とんとんまぶしをいただきますながら、モールス談義、アマチュア無線談義に花が咲きました。第

一步を踏み出してこれからという方、欧文はもとより、和文も上達中という方まで、それぞれのペースでもCWをハムライフの一分野にしていっているようで、とてもうれしかったです。

R8の受講生も現在募集中です。どんな出会いがあるか、楽しみにしながら、応募を待ちたいと思います。

6 最後に

北海道ハムフェアは地元ですし運営の立場でもあるので、これは必然的に参加となりますが、今年は、その他に、東京のハムフェア、そして東海ハムの祭典にも参加することができました。

ちょっと「遊びすぎ？」というところもありますが、無線機一台と旅行とを天秤にかけたら、後者の方が勝っていると思います。

自分の目で、自分の足で、自分の頭を使って、それぞれの催事に参加することは、自分にとっていい刺激になりますし、次はどんな作戦を立てた



左から JA6DRJ JF2TIR JQ2HBD JH8CBH JQ2QXQ JL2OES JS2LOG JR2FBM

ら、みんな来てくれるかなあ、アマチュア無線を始めたいかなあと言うヒントをたくさんもらうことができます。

また、今回もそうですが、けっこう多くの方から声をかけてもらえるのは、日頃悪程度のアクティビティを持っているというところが大きいと思います。人脈などという固い言葉になってしましますが、全国にお友達がいっぱいできて、そしてアイボールできて、とても楽しかったというのも、単純ですが、大きな収穫でした。

これからもアマチュア無線を楽しむことは根本ですの

で、日々、声やモールスでオンエアを楽しんでいきたいと思います。そして、アマチュア無線を守る立場として、次の作戦を練っていききたいなあと思います。

(2025/10/30 執筆)



帰りの中部国際空港(セントレア)にて